

入札公告

(説明書)

次のとおり一般競争入札に付します。

令和6年8月7日

社会福祉法人^{恩賜}財団^{財団}済生会西条病院
院長 石井 博

1. 入札概要

- (1) 件名
スポットチェックモニタ電子カルテ連携
- (2) 内容
別紙「仕様書」による
- (3) 納入場所
済生会西条病院
- (4) 納入期日
令和6年12月末日

2. 参加する者に必要な事項

次に掲げる要件をすべて満たす者であること。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 参加資格確認申請日から入札実施日までの間、愛媛県知事が行う入札参加資格停止の期間中でない者であること。
- (3) 法人の支部長若しくは支部長の親族（6親等以内の血族、配偶者又は3親等以内の姻族）が役員に就いている業者など、法人の支部長が特別の利害関係を有する業者でないこと。
- (4) 本件の仕様に適合する物品であることを確認できる者であること。
- (5) 本件を納入期日までに納品することが可能な者（確約書要）
- (6) 200床以上の医療機関において業務委託実績を有すること。
- (7) 同一入札に親会社・子会社（会社法第2条第3号及び第4号に規定）の参加があった場合には入札を制限する。

3. 本件に関する事項等

- (1) 説明書等の配付場所及び問い合わせ先
済生会西条病院 事務長 矢野 泰利 又は 用度課（0897-55-5436）千谷
愛媛県西条市朔日市269-1
電話番号 0897-55-5100 FAX番号 0897-55-6766

(2) 説明書及び仕様書の配付

ア 配付期日

令和6年8月7日(水)～令和6年8月26日(月)

イ 配付場所

(1)に同じ。

(3) 入札実施日

ア 日時

令和6年8月28日(水) 11時00分～

イ 場所

済生会西条病院 2階講堂

4. その他の必要事項

(1) 本件において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

(2) 保証金

保証金は免除する。

(3) 参加者に要求される事項

本件に参加を希望する者は、事前に参加資格確認申請書を提出すること。

なお、当該申請書の内容に関し、説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

・提出書類

【8月26日(月)までに提出する書類】

参加資格確認申請書

登記簿謄本(写し)もしくは、官公庁入札参加証明書(写し)

直近年度分決算書(書式自由)

受託業務実績一覧

資本関係・人的関係書

【8月28日(水) 当日持参する書類】

委任状(代理人の場合のみ)

入札書(3ヶ所に割印・糊つけ封印した入札書用封筒に入れたもの)

入札書・封筒の予備(2回目以降分)

名刺

・提出先 3-(1)と同様

(4) 入札の無効

2に掲げる資格を有しない者が参加した場合

参加者に求められる義務を履行しなかった者が参加した場合

説明書に違反した場合

(5) 契約書作成の要否

要 契約に至った場合には速やかに契約書を作成すること。

(6) 落札者の決定方法

予定価格の範囲内で、最低価格を提示した者を落札者とする。

予定価格の範囲内の価格での入札がないときは、再度の入札を行う。(再度入札は最低価格を下回る金額を提示のこと。最低価格を下回る入札ができない場合は辞退となる。) 入札回数は3回を限度とし、予定価格の範囲以内にて同額の提示があった場合にはくじ引きにて決定する。落札しない場合においては、最低価格提示者との見積もり協議に移行する。

(7) お願い

入札時、状況写真をとらせていただきます。目的を保管用としており目的以外に使用いたしませんのでご了承ください。

仕様書概要説明

調達物品名及び構成内訳

(内訳)

- 1. スポットチェックモニタリングシステム
 - (1) スポットチェックモニタ 9式
 - (2) パルスオキシメータ 9式
 - (3) 体温計 9式
 - (4) バーコードリーダ 9式
 - (5) スポットチェックモニタシステム 1式

以上、搬入、据付、配管、配線、調整を含む。

その他

| 入札仕様書 | |
|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1)仕様に関する留意事項 | |
| | ①入札機器のうち薬事法に基づく製造承認が必要な医療用具に関しては、入札時点で薬事法に定められている製造の承認または認証を得ている物品であること。 |
| | ②入札機器のうち上記①以外に関しては、入札時点で製品化されていること。 |
| (性能、機能に関する要件) | |
| 1 | スポットチェックモニタ |
| 1-1 | スポットチェックモニタ本体は、以下の要件を満たすこと。 |
| 1-2 | スポットチェックモニタの表示は、4.3インチカラーLCD以上であること。 |
| 1-3 | スポットチェックモニタは、血圧、体温測定値とSpO2測定値と血糖測定値を表示できること。 血糖測定値においては、低値、高値(Lo、Hi)は、モニタ画面上もそのままの結果("Lo"、"Hi")表示となり、血糖測定器側で異常測定の場合は、画面上 "測定値異常"等メッセージ 表記がなされること。 |
| 1-4 | 血圧測定毎に昇圧値を自動的に決定し、適切な加圧で血圧測定ができること。 |
| 1-5 | 血圧測定は自動測定に加え、聴診測定が可能であること。 |
| 1-6 | 聴診測定時の測定データもメモリに残すことが可能で、かつ送信できること。 |
| 1-7 | カフは小児～成人までサイズが選択でき、適応腕周12～50cmを確保すること。 |
| 1-8 | 感染症に考慮し、ディスプレイのカフが使用できること。 |
| 1-9 | オプションのプリンタを有し、測定データの印刷ができること。 |
| 1-10 | AC電源、もしくはバッテリーでの使用が可能なこと。 |
| 1-11 | バッテリーを内蔵できること。 |
| 1-12 | バッテリー残量がディスプレイに常時表示されていること。 |
| 1-13 | 新品時の満充電状態で動作時間目安として200分以上であること。 |
| 1-14 | 清拭可能な凹凸の少ない形状であり、アルコールでの清拭ができること。 |
| 1-15 | 無線、有線LAN通信機能を有していること。 |
| 1-16 | 無線LANの規格はIEEE802.11 a/b/g/n に対応していること。 |
| 1-17 | 無線LANの暗号化方式はWEP、WPA、WPA2、TKIP、AESに対応していること。 |
| 1-18 | 無線LANのアクセス制御(セキュリティ)はSSID、MACアドレスフィルタリング、SSID隠蔽、に少なくとも対応できること。 |
| 1-19 | RFIDを搭載し、別売の体温計、パルスオキシメータでの測定結果を取り込む機能を有すること。 |
| 1-20 | バーコードリーダを本体に直接接続し、バーコードによる利用者ID及び患者IDを取り込めること。その情報は、測定した結果と紐付け電子カルテシステムに送信し、患者カルテに検査結果を保存すること。 |
| 1-21 | スポットチェックモニタに取り込まれた体温、SpO2を電子カルテシステムに送信する機能を有すること。 |
| 1-22 | スポットチェックサーバとの接続状態(オンライン・オフライン)を表示できること。 |
| 1-23 | 本システムサーバ障害時でも機器本体に測定データを保持し、復旧時に自動通信連携が可能であること。 |
| 1-24 | バイタル測定値が、予めサーバ上で決定した閾値を超えた場合にポップアップ画面でその内容を通知し、確認を促す機能を搭載していること。 |
| 1-25 | ID認証後にバイタル測定した患者の、前回測定値と今回測定値を比較し、予め設定された変動幅を超えた場合、ポップアップ画面でその内容を通知し、確認を促す機能を搭載していること。 |
| 1-26 | オプションにより呼吸数、意識レベルを入力できる機能を付加させることができること。 |
| 1-27 | オプションによりEWS(Early Warning Score)を表示する機能を付加させることができること。 |
| 2 | パルスオキシメータ |
| 2-1 | パルスオキシメータは、以下の要件を満たすこと。 |
| 2-2 | パルスオキシメータは有機ELディスプレイにて視認性に優れていること。 |
| 2-3 | パルスオキシメータは専用プローブを接続することにより小児(体重8kg以上)測定も可能なこと。 |
| 2-4 | パルスオキシメータは、ICチップメモリを搭載しスポットチェックモニタのRFIDセンサ部にかざすことでデータを転送できること。 |
| 2-5 | パルスオキシメータは連続使用時間24時間以上であること。 |
| 3 | 体温計 |
| 3-1 | 体温計本体(以下「体温計本体」という)は、以下の要件を満たすこと。 |
| 3-2 | 体温計は予測測定約20秒で測定でき、実測測定共に可能であること。 |
| 3-3 | 体温計はICチップメモリを搭載しスポットチェックモニタのRFIDセンサ部にかざすことでデータを渡すことができること。 |
| 3-4 | 体温計はアルコール清拭で消毒でき、防水構造であること。 防水規格としてはJIS T1140:2005に適合した防浸形であること。 |
| 3-5 | 体温計の予測検温測定可能回数は10,000回以上であること。 |

| 入札仕様書 | |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 4 | バーコードリーダ |
| 4-1 | バーコードリーダ(以下「バーコードリーダ」という)は、以下の要件を満たすこと。 |
| 4-2 | 読み取れるコードは、JAN/EAN/UPC,JAN/EAN/UPC with Addendum,Code39,Code39FullASCII,Code39 Trioptic,Codabar(NW-7) Code128, Code11, Code32, Code93, Interleaved2of5(ITF), Industrial2of5, Standard2of5, Matrix2of5, GS1-128(UCC/EAN-128), GS1 DataBar(RSS/RSS合成シンボル)Linear が可能なこと。 |
| 4-3 | JAN/EANシンボルでは非接触で約203mmの広範囲での読み取り可能なこと。 |
| 4-4 | 読み取り確認機能として、LED、ブザー、パイプレータを有すること。 |
| 5 | スポットチェックモニタシステム |
| 5-1 | スポットチェックモニタシステムは以下の要件を満たすこと。 |
| 5-2 | オペレーティングシステム(以下「OS」という)は、Red Hat Enterprise Linux Server であること。 |
| 5-3 | 病院情報システム側の何らかの障害で測定データを転送できない場合は、本サーバーに測定データ等を保持し、復旧時に自動で測定データを送信できる機能を有すること。 |
| 5-4 | 病院情報システムとの情報連携は、以下の機能を有すること。 |
| 5-5 | 各病棟に入院している患者の情報を病院情報システムから取得できる機能を有すること。 |
| 5-6 | 病院スタッフのスタッフマスタ情報を病院情報システムから取得できる機能を有すること。 |
| 6 | 保守 |
| 6-1 | 保守体制に関して以下の要件を満たしていること。 |
| 6-2 | 納入されたシステムの定期点検、オンコールサービスを行える体制であること。 |
| 6-3 | 障害発生時の対応を行うためにISDN、専用回線、VPN等によるリモートメンテナンスを実施できること。 |
| 6-4 | 本システムが正常、円滑、かつ高精度に動作するように、1年間は無償で、定期点検、調整、障害防止を行うこと。 |
| 6-5 | 医療機器修理業の認可を受けていること。 |
| 6-6 | 障害発生対応窓口となるコールセンタを設置していること。 |
| 7 | その他 |
| 7-1 | 調達物品の納入にあたっては、当院担当者へ設置等に係る日程表を提出すること。 |
| 7-2 | 物品の搬入、据付配線、連携作業、ほか調整作業の実施にあたっては、当院の業務に支障をきたさないよう、十分な打合せを行うこと。 |
| 7-3 | 納入作業は当院担当者立ち会いのもと、その指示に従って行うこと。 |
| 7-4 | 設置完了時に正常に動作するか確認し、取扱い説明を行うこと。 |
| 7-5 | ネットワーク設備、電源設備等においても調査を行い、各関係者と確認を行ったうえで必要な措置を講ずること。 |
| 7-6 | 契約金額には上記1～7に関する金額をすべて含むこと。 |
| 7-7 | 円滑な運用体制が整うまで、運用及び操作習熟のための教育、訓練を行うこと。 |
| 7-8 | 操作マニュアルを提供すること。 |
| 7-9 | 本仕様書に疑義が生じた場合、あるいは定めのない事項については、双方の担当者が協議し、協議の結果を文書で記録すること。 |
| 7-10 | 契約書作成に係る費用、銀行振込手数料は受注者にて負担すること。 |